

平成29年8月10日
四国電力株式会社

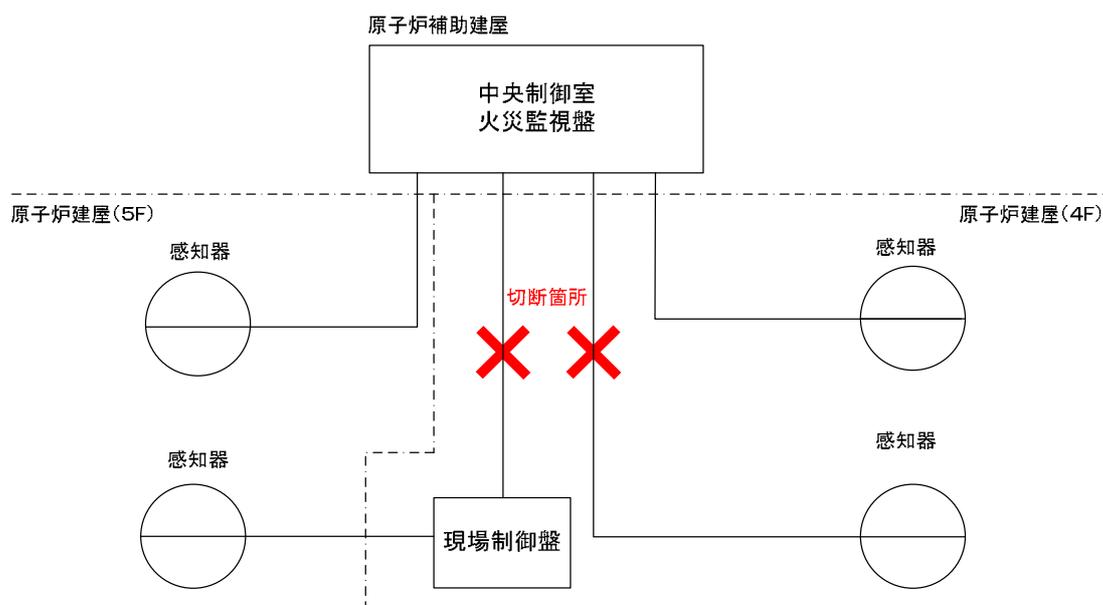
伊方発電所3号機における火災感知器のケーブル切断について

通常運転中の伊方発電所3号機（加圧水型、定格電気出力89万キロワット）において、本日10時24分、火災感知設備の異常を示す信号が中央制御室に発信しました。現地を確認したところ火災の発生はありませんでしたが、管理区域内の火災感知器用ケーブル2本が切断されていることを保修員が確認しました。

調査した結果、3号機の次回定期検査の事前準備として、ケーブルの移設作業を実施していたところ、作業員が誤って当該ケーブルを切断したことを確認しました。その後、当該ケーブルの接続を行い、本日17時05分に復旧しました。

なお、本事象によるプラントへの影響はなく、また、環境への放射能の影響もありません。

伊方発電所3号機 火災感知設備概要図



以上